

単 元	年 組 番
6年 近代国家への歩み	氏名

江戸幕府が倒れる前後の世の中の動きのつながりを考えてみましょう。

1853	アメリカ合衆国からペリーが浦賀に来る	① 意味を考える
1854	日米親和条約を結ぶ → 武力をおそれ、開港する	
1858	日米修好通商条約を結ぶ ・ 治外法権を認める ・ 関税自主権がない	日本にとって 不利な条約
	国内で品不足と値上がり → 人々は世直しを求める <u>新しい政府をつくらうとする薩摩藩や長州藩の動き</u>	① 意味を考える
		② 二つのできごとの関係を考える
1867	<u>徳川慶喜が政権を天皇に返す</u>	① 意味を考える
1868	明治維新 → 江戸を東京と改めて、首都に定める 国の制度を整え、国力をつけ、西洋に負けない国づくりを目指す	
	四民平等 → 身分制度をやめ平等な世の中に 殖産興業 → 工業をさかんにして豊かな国に 富国強兵 → 軍隊を整備して強い国に 地租改正 → 国づくりのためのお金を確保する	

下のポイントにそって、つながりを読み取りましょう。

- ① それぞれのできごとの意味を考えましょう。
- ② それぞれのできごとの関係を考えましょう。

単元	年 組 番	9 問
6年 近代国家への歩み	氏名	

1 黒船がやってきたときのことを年表や教科書を使って答えましょう。

① 黒船は、どこの国からやってきたのでしょうか。

② 黒船は日本に何を要求するためにやってきたのでしょうか。

③ 幕府が要求を受け入れたのは、なぜでしょう。

2 江戸時代と変わったことをまとめましょう。表のあいているところに、下の「 」から言葉を選んで書きましょう。

	江戸時代	明治時代
政治の中心都市	江戸	
政治の中心人物	将軍	
地方の単位	藩	
税	年貢	
子どもの教育	寺子屋	
兵の制度	武士がになう	

学校 東京 地租 徴兵制 県 天皇

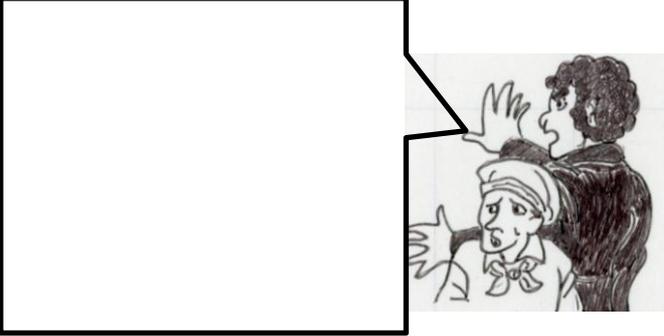
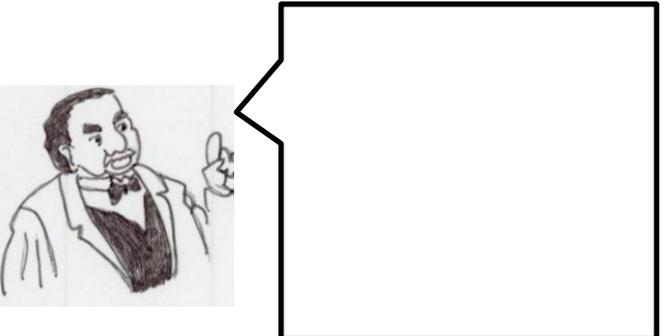
単 元	年 組 番	5 問
6 年 近代国家への歩み	氏名	

1 外国と結んだ不平等な条約について次の問題に答えましょう。

① 次の不平等な条約の内容を教科書などを使って調べましょう。

治外法権	
関税自主権が認められない	

② セリフを考えて、ふきだしに書きましょう。

<p style="text-align: center;">[治外法権を認めた場合]</p>  <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">ぬすみを働いたその男を引きわたしなさい。</p> 	<p style="text-align: center;">[関税自主権がない場合]</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;">輸入品の方が安いので、日本のものが売れなくなると困る。税金を高くします。</p>  
---	--

② 不平等な条約を結んだことから、明治政府はどのような国づくりを目指していたのでしょうか。